



輝く釜戸中 『開花の2学期』 合い言葉は・・・

「一人はみんなのためにみんなはひとりのために」

釜戸中学校長 間宮 弘一

この夏は猛暑で暑かったり、大雨が降ったりと気候の変化の激しい夏でしたが、元気な生徒達に合うことができうれしく思っております。夏休みには、中体連の東濃大会、県大会で頑張る仲間や、地域のお祭り、盆踊りなどの地域貢献等、うれしい声が聞こえてきました。また、英語のスピーチコンテストでは、3人の仲間が頑張りました。釜戸中・瑞陵中・日吉中の三校合同生徒会サミットには、生徒会執行部と各委員長が出席し、工事が進んでいる瑞浪北中学校校舎の見学、平成31年の統合までにどのような取り組みをしていくのかを話し合いました。それぞれ有意義な夏だったと思います。

過日8月26日PTA親子ふれあい奉仕作業ありがとうございました。釜戸中最後の体育大会の会場を、皆さんで整備していただきありがとうございました。地域の方も参加して下さい、PTA・地域の方と一緒に最後の体育大会が楽しみです。

さて、いよいよ『開花の2学期』です。2学期は、行事や毎日の学習、生活など、1学期に学級で作りに上げてきた財産や、大切にしてきたことを磨き上げ「学級の姿」にまで仕上げ花を咲かせる学期です。一人一人が持っている力を出し合い、この学級全員でしかできない花、仲間と一緒にできれば咲かせることのできない花を咲かせ、皆でその喜びを味わう学期です。また、2学期は、行事での係としての活躍や、夏休みの作品や書写など多くの作品の募集があり、自分のよさの花を咲かすチャンスが一杯です。どんどん挑戦、出品して、自分の花を咲かせて下さい。学級や自分を伸ばすチャンスを見逃さないようにしましょう。苦しいこと、困ったこともみんなで解決し、大きく、美しい花を咲かせるために、開花の2学期、**釜戸中の2学期の合い言葉は、「一人がみんなのために、みんなが一人のために」**です。



まず一人ひとり、自分の仕事・役割から逃げず、全力で取り組みます。頑張ろうとする人ほど困ったことが出てきます。それを乗り越えるときに力がつきます。あきらめず、最後まで真剣に頑張りを続けましょう。みんなは、頑張る仲間を精一杯応援します。呼びかけにさっと呼応し、一緒に呼びかける。言われなくても手伝うなど、学級全員が、最後の一人までできることにこだわり一人を最後まで応援することです。

2学期は行事と日常生活の両輪で大きく成長する学期です。価値のあることをやり抜くには、大変なことや、困ったことも起きます。しかし、それを仲間と協力しながら、生徒が折り合いをつけながら、自分でやりきる中で成長します。私たち大人は、その頑張りを見守り、励ましていくことが大切です。みんなで子どもの成長を支えましょう。

保護者の皆様、1学期のご支援ありがとうございました。2学期もよろしくお願いたします。

安全で充実した夏休みをめざして ご協力ありがとうございました

夏休み中の生徒の様子

- ・猛暑の影響で部活動は十分にできませんでした。外気温や暑さ指数から、熱中症予防のために部活動を中止したり途中で切り上げたりという日もあり、保護者の皆様にもご苦勞をおかけしました。おかげさまで、熱中症等、心配していた事故もなく夏休みを過ごせました。ご協力ありがとうございました。
- ・夏休み中は図書館で「学習サポート」や「課題の個別指導」を行いました。生徒たちはこれらの機会を利用し、地道に学習に取り組んでいました。わからないところを自ら職員に質問し、理解しようとする姿からは、学習に向かう意欲を感じました。
- ・8月21日を「課題確認日」とし、生徒一人ひとりの学習の進み具合を確認しました。その結果、全体的に、生徒たちが夏休みの学習を計画的に進めることができていることがわかりました。また、登校してくる生徒たちみんなの表情が明るかったことを嬉しく思いました。充実した夏休みを過ごせていることが、生徒たちの表情から伝わってきました。ご家庭でも生活のルールを守り、めあてをもって規則正しい生活をしていくよう指導して下さっているおかげだと思います。ありがとうございます。

「PTA親子ふれあい奉仕作業」へのご参加ご協力ありがとうございました

- ・72名の保護者と7名の地域の方にご参加ご協力いただき、グラウンドの除草作業に取り組みました。ご参加いただいた地域の方は「釜戸中学校への恩返しです」とおっしゃっていました。卒業後も釜戸中学校を愛し大切に思うその気持ちに感銘を受けました。そんな地域の方や保護者の皆様と共に、生徒たちも意欲的に作業しました。おかげで校地がたいへんきれいになりました。ありがとうございました。



「閉校記念誌づくり」の進捗状況について

- ・釜戸町閉校記念事業実行委員会では、閉校記念事業のひとつとして「閉校記念誌づくり」を進めています。「閉校記念誌づくり」を担当しているのは、釜戸中学校PTA役員と職員全員です。7月にはPTA本部役員を中心とした部会で各年度の主な出来事をまとめ、写真を選び、寄せられた原稿の推敲作業をしました。それを受け、夏休み中には釜戸中職員で各年度ごとのページづくりを進めました。特にここ3年間の釜戸中学校の取組や子どもたちの頑張りが紹介でき、記録に残るとよいと考え、実行委員と相談しながら進めております。また、大湫公民館の長谷川明館長が中心となり、中学校の沿革等についてまとめ始めています。今後は、印刷業者とも打合せをしながら構成作業を進めていきます。



釜戸中学校最後の体育大会に向けて（お願い）

- ・9月15日の体育大会は、釜戸中学校最後の体育大会です。最後を飾るにふさわしい体育大会にしようと、現在、その準備を進めています。体育大会当日の午後からは、地域の方からの要望もあり、「地域と一緒にやる体育大会」にしようと、「消防団操法演技」「地域の方による応援歌の披露」「フォークダンス」「地区分団対抗リレー」の実施を計画しています。「フォークダンス」には、保護者の皆様もぜひご参加ください。

さあ、いよいよ今日から『開花の2学期』 自分を伸ばそう！高めよう！